

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	診療情報管理論Ⅲ	
科目基礎情報					
開設学科	医療事務科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	診療情報管理士テキストⅣ/(株)日本病院会				
担当教員情報					
担当教員	山本 真希		実務経験の有無・職種	有・診療情報管理士	
学習目的					
診療情報管理士の実務として関わる人が多い、DPC（包括医療費支払い制度）業務や医師事務作業補助者業務、がん登録業務について、実際に実務上求められる知識を習得することを目的とする。					
到達目標					
診療情報管理士の業務として、DPC（包括医療費支払い制度）業務や医師事務作業補助者業務、がん登録業務の内容を理解し、今後の病院での業務内容を理解する。					
教育方法等					
授業概要	医療機関で働く上で診療情報の取り扱いが必要なことであり、それを行うための知識が求められる。 授業では具体的な事例を踏まえて説明する。				
注意点	診療情報管理士として医療機関で仕事をする際に必要な知識を学ぶ。 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	DPC制度と実務について (1)		DPCと診療情報管理士との関わりを理解できる		
2回	DPC制度と実務について (2)		影響調査（基礎調査）と診療情報管理士について理解できる		
3回	DPC制度と実務について (3)		病院指標の公開と診療情報管理士について理解できる		
4回	DPC制度と実務について (4)		データ制度と診療情報管理士について理解できる		
5回	DPC制度と実務について (5)		DPCデータの活用について理解できる		
6回	医師事務作業補助者業務について（1）		医師事務作業補助者の業務と体制		
7回	医師事務作業補助者業務について（2）		医師事務作業補助者と診療情報管理士の関わりについて理解できる		
8回	がん登録の実務について（1）		わが国のがん対策とがん登録について理解できる		
9回	がん登録の実務について（2）		がん登録について理解できる		
10回	がん登録の実務について（3）		全国がん登録について理解できる		
11回	がん登録の実務について（4）		院内がん登録について理解できる		
12回	がん登録の実務について（5）		臓器別がん登録について理解できる		
13回	がん登録の実務について（6）		がん登録初任者研修について理解できる		
14回	がん登録の実務について（7）		がん登録初任者研修について理解できる		
15回	まとめ		これまでの授業の振り返り		